

# 今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

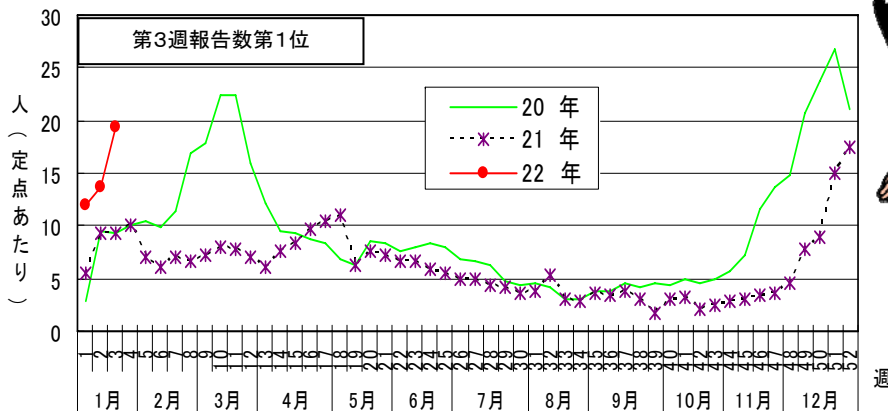


KAWASAKI CITY

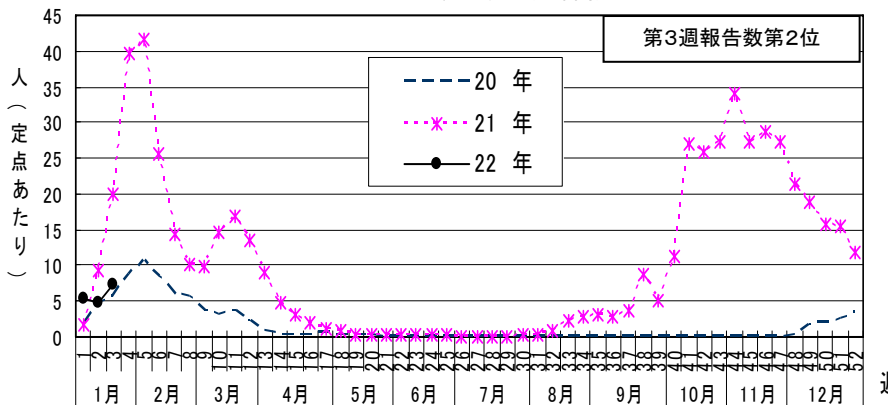
平成22年1月18日（月）～1月24日（日）〔平成22年第3週〕の感染症発生状況

第3週で報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) インフルエンザ 3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎となっています。感染性胃腸炎が定点あたり19.44人と患者報告数が増加しており、警報基準値である定点あたり20に近いレベルとなっておりますので、今後の動向に注意が必要です。インフルエンザは、定点あたり7.28人で前週と比較して増加しました。年齢別では小児の占める割合が増加しており、年齢別の発生動向に注意するとともに、季節性インフルエンザの動向にも注目する必要があります。

感染性胃腸炎発生状況(3年間)



インフルエンザ発生状況(3年間)



## ～新型インフルエンザワクチン情報～

※健康な成人の方の接種回数は原則1回となっております。

平成22年1月21日木曜日から、全ての方がワクチンの接種対象者となっております。不明な点等ありましたら、下記の新型インフルエンザ相談センターにお問い合わせください。

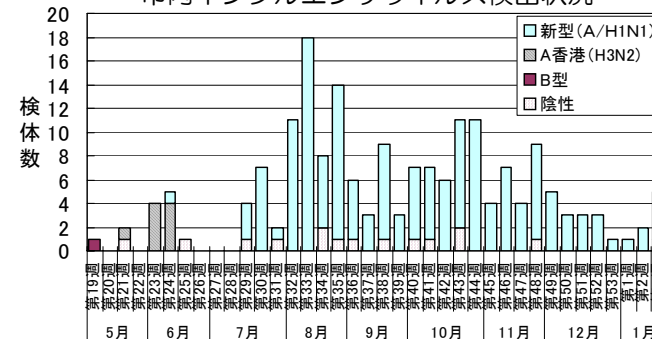
### 川崎市内のウイルス検出状況

川崎市では、インフルエンザウイルスの型を検査して、流行しているインフルエンザウイルスの把握に努めています。

それによると、現在（平成22年第3週）、市内において流行しているインフルエンザは、ほとんどが新型インフルエンザウイルス（H1N1）によるものと考えられます。（右図参照）

例年1～3月に季節性のインフルエンザが流行することから、引き続き、手洗い・うがい・マスクなどの予防を徹底するようにしましょう。

市内インフルエンザウイルス検出状況



ワクチンの接種を希望される方は、かかりつけの医療機関または新型インフルエンザワクチンが接種できる医療機関に電話予約して接種を受けてください。川崎市にお住まいの生活保護世帯及び市民税非課税世帯の方については助成制度があります。受給方法については川崎市のホームページで確認していただくか、新型インフルエンザ相談センターにご相談ください。

**<川崎市ホームページの紹介>**  
URL <http://www.city.kawasaki.jp/35/35sippei/home/kansen/wakutin/>

**<問い合わせ先の紹介>** 新型インフルエンザ相談センター 健康福祉局健康安全室 ☎044-200-2692